



(続編)チャレンジする2学期に ～まわりの人を幸せに～

前回号では、夏休み期間中の小学生の活動から2学期に寄せる思いをお伝えしたところですが、9月の前半だけでも、とてもステキな場面や地域のみなさまからの情報をいただきましたので紹介させていただきます。

みんなのために① (2学期始業式より)

1学期最後の日となった7月20日、2年ぶりに全校児童が体育館に集合しての1学期終業式をおこないました。これまで長らく控えていた校歌斉唱も復活しました。校長の話の後に各学級の代表が1学期を振り返ったことや、今後にがんばりたいことを発表しました。同様に2学期の始まった9月1日にも、2学期始業式のなかで各学級代表の発表の場を設けました。

1年生から始まった発表は、学年が進むごとに堂々としたものになっていきます。そして、ただ言葉を発するだけでなく、相手(聞く人)を意識した話し方にグレードアップしていきます。伝えようとする力が増していくことに感心します。

6年生のAさんは…「いろんな行事をするなかで、6年生としての責任を果たしたい」と語りました。それよりも先に4年生のBさんは…「4年生だけど、6年生の背中を見て学びたい」との意見を発表していました。また、4年生のCさんは…「昨年の運動会は、みんなの応援のおかげでがんばることができた。今年は、自分が応援する立場になって、がんばる人を増やしたい。みんなの力になりたい」と決意を述べました。

各学年の発表が終わった後、その発表を聞いての感想を求めたところ、6年生のDさんが手を挙げ、4年生のCさんの発表に触れて発言をしました。「応援しようとする心に賛同し、自分もがんばるので、みんなもがんばってほしい」というメッセージを付け加えました。酷暑のなか、久しぶりに登校した子どもたちが、元気になれるようなエネルギーにあふれた始業式を終え、2学期がスタートしたのでした。

みんなのために② (夏祭りのあとに)

夏休み期間中の8/27(日)には、平井区で夏祭りが開催されました。多くの区民のみなさまが一堂に集まり、盛大な催し物となりました。5,6年生の地域学校協働活動(みどりプロジェクト)も、祭りの一部を担わせてもらい、小学生が「わたあめ」を地域住民のみなさんにふるまったり、輪投げゲームを幼い子たちに勧めたりといった活躍を見せていました。(先輩である中学生もアイスクリームの店で活躍していました。)

さて、その翌日の早朝の子どもたちの行動について情報をいただきました。これもみどりプロジェクトで取り組んだラジオ体操での出来事です。前夜の祭りに出てしまったゴミを、誰からということなく自主的に拾い集め出したということです。1学期からの準備期間を経て、当日の夏祭りを迎え、地域の住民と接して充実した時間を過ごした子たちが、それだけに終わらずに多くのゴミを拾おうとする姿に感動した、そのように教えてくださった方がいます。

「そのゴミ拾って!」と頼むと、「ワタシじゃない」という答えが返ってくることは日常にあることです。でも、そんな依頼を受けなくても自主的に行動するほどに心が成長していることを嬉しく思います。企画・準備・実践を通して学んだことが行動に表れるものだと感じさせられました。



みんなのために③ (敬老の日に)

夏休み期間中の「みどりプロジェクト」(地域学校協働活動)の取組については、一部を紹介したところですが、9月にも活動をしていただいている地域があります。霜降では、9/18(月)に『敬老の日・お祝い事業』を開催されました。小学生が心を込めて作った折り紙をプレゼントし、お名前を紹介し合い、会話を交わし、高齢者とともに健康体操をするなどして、子どもたちがお茶とお菓子を参加者に配って楽しい時間を過ごすことができました。

このような行事は、他の自治会でも行われていることではないでしょうか。自治会役員等による企画・準備・進行といった形が通例のところ、小学生の活躍する場を作っていただきました。感染症対策で、しばらく実施を見合わせていた行事かもしれませんが、きっと高齢者のみなさまや関係者の方々も例年とは異なる雰囲気気分を和ませていただいたものと想像しています。

みどりプロジェクトの授業(毎週金曜日)は、1学期に終了しましたが、今後も気軽に小学生に声をかけていただき、地域のなかで活躍の場を設けていただければ幸いです。



みんなのために④ (下校中に見せる姿)

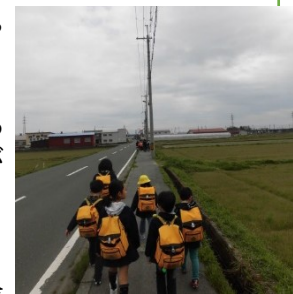
ア)9月8日(金)のことです。地域のスクールガード(深溝)の方から学校にFAXが届きました。その内容は…

「今日、1.2年生の下校の見守りに行きました。針江区内で出会ったのですが、いつもより人数が少なく感じたので、そのことを尋ねてみると、「後ろにいるかも?」という答えが返ってきました。心配になって見に行ってみると、3人の子が歩いていました。2年生のEちゃんと1年生のFちゃんがナイロン袋を持っていて、その中にはゴミが入っていました。2年生のEちゃんが、カバンのなかからナイロン袋(「何か必要になった時に使うんだよ」とお母さんが入れてくれたもの)を取り出して「ゴミを拾って帰ろう」と言うと、1年生のFちゃんが「わたしもする」と賛同したようです。ゴミを拾うことに集中するうち、通学班のみんなと離れてしまったようです。もう一人1年生のGちゃんは、二人にずっとついてくれていたようです。こんなステキな姿がありました。」というものです。連絡をいただかなければ、学校としては知る由もないところでした。そんな嬉しい知らせをいただき、学校内では情報を共有したのですが、保護者や地域住民のみなさまにも知っていただきたく紹介させていただきます。

地域のなかで小学生の行動について気になること、今回のような善い行いはもちろん、改善すべきことも遠慮なくお知らせください。どちらも立派な大人に育つために必要な情報です。地域のみなさまに支えられて子どもたちが成長することを実感できます。

イ)同じ週に、もう一つ嬉しい電話がありました。実は同じことが1学期にもあったのですが、このような形で地域のみなさんと共有することをしていませんでした。響庭地区でバス通学をする6年生のHさんは、自分が下車するバス停よりも前の停留所で下車する住民の方を気遣って、その荷物を持って手伝ったことがあり、その姿に感心した女性が学校へ電話をくださいました。夏休みが終わってバス通学が再開して間もない頃に、1学期と同様の気遣いをするHさんの姿を学校の職員にも知らせようと再度のお電話をくださいました。

昔に比べると世の中の間人間関係は一変しました。各地でいろんな犯罪が発生した経緯もあり、大人が知らない子どもに声をかけることすら躊躇してしまう社会になってしまいました。そんな日常を過ごしながら、小学生から親切な声をかけられたら、どのように返したらいいのか迷ってしまいそうです。でも、こんな時代にも自然に会話を交わし、親切な行動ができる、そんな子どもが北小学校にはいます。胸を張りたい気分です。



霜降

10月 学校行事予定

4日 (水)	委員会活動	16日 (月)	振替休業
5日 (木)	学年費口座振替(6年) 希望の会の日	18日 (水)	クラブ活動
9日 (月)	スポーツの日	20日 (金)	引き渡し訓練 3年生ひびきあい活動
13日 (金)	下校時刻変更(前日準備)	23日 (月)	マラソン練習開始
14日 (土)	運動会	24日 (火)	2年生校外学習
15日 (日)	家読の日	27日 (金)	1年生校外学習